

## 企業版ふるさと納税のご案内



まちだの未来をつくる  
取り組みを応援してください！

画像：町田市シティプロモーション映像「まちだで育む」

町田市では、地方創生に向けた4つの事業への寄附を募集しています。

1. 経済活動を盛んにする事業

2. 人々が交流するまちづくりを  
推進する事業

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての  
希望をかなえる事業

4. 時代に合った地域をつくり、  
安心な暮らしを守る事業

### 市長からの メッセージ



町田市長 石阪 丈一

町田市は、商業都市、学園都市、交通の結節点、みどり豊かな丘陵地といった、様々な顔を併せ持つ、都会と自然のバランスがちょうどいいまちです。

私たちは、“子どもにやさしいまちは、誰にとってもやさしいまち”という考えのもと、人と人とのつながりを大切にしまちづくりを進め、誰もが「町田に住んでよかった」「町田で過ごしてよかった」と思える魅力あるまちづくりを、市民はもとより企業の皆様と共に進めています。

市の魅力を活かし・磨き上げ、未来を担う子どもたちをはじめとした多くの方が住み続けたいと思えるまちをつくってまいりますので、是非企業版ふるさと納税を通じたご支援をお願い申し上げます。

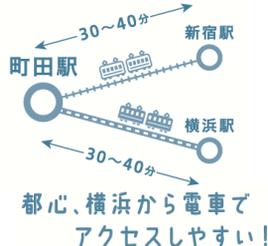
町田市長 石阪丈一

### 町田市って？



東京都の南の  
端っこにあります！

人口：430,380人  
(2024年1月1日時点)



### 年少人口の転入超過数ランキング

子ども施策が評価され、  
2年連続 全国第1位！



(※) 0~14歳の子どもの人口

本制度による寄附金は、市の地方創生に向けた4つの事業に活用させていただきます。  
寄附対象事業1～4の主な取り組みをご紹介します。

### 1. 経済活動を盛んにする事業

時代のニーズに応じたサービスを生み出し、新たな需要の創出を図ることで、経済活動を盛んにするとともに、活力のある地域を形成していきます。

#### 里山環境の活用と保全



住む人にも訪れる人にも居心地のよい、  
持続可能な「まちだの里山」をつくります！

地域住民や企業・団体等と連携して、「まちだの里山」に経済・社会・環境の新たな循環を生み出し、里山の課題解決や地域の活性化を目指す「新しい里山づくり」に取り組みます。



#### POINT!

山林のナラ枯れ対策、伝統農法をいかした農地の再生・保全、源流域の森の保水力向上に取り組むほか、里山の農産物や木材・竹材を活用したイベント、フットパス、マウンテンバイク体験など、里山環境を体感できるレクリエーションを実施しています。

#### 独自ベネフィット

50万円～  
の寄附

イベントチラシへの企業名掲載

100万円～  
の寄附

案内板への企業名掲載



#### 担当者の声

まちだの里山を将来に引き継ぐ、時代に即した新しい里山づくりに、ご賛同いただける企業様からのご支援をお願いいたします。

また、新しい里山づくりについてのご提案や、「里山づくりに興味がある」、「一緒に取り組んでみたい」という企業様からのご連絡もお待ちしております。

(経済観光部農業振興課)



## 2. 人々が交流するまちづくりを推進する事業

地域資源をいかした町田発の取り組みを生み出す場づくりや、まちの魅力の発掘・創造・発信を行うことで、多様な世代の活躍、交流を拡大していきます。

### 芹ヶ谷公園"芸術の杜"プロジェクト



公園全部がまるで大きな"ミュージアム！

### 芹ヶ谷公園パークミュージアム

中心市街地に隣接する「芹ヶ谷公園」を、多様なアート・カルチャーに触れることができ、豊かな緑の中で心地よく文化芸術を体験しながら、楽しく学ぶことができる新しい体験型の公園に再整備します。



#### POINT!

「子ども」「体験」という視点を大事に、「公園で〇〇したい」という市民の方々、多様な方々と共に、実験的な取り組みを行いながら、再整備を進めています。

公園内にある「国際版画美術館」に加え、ガラスと陶磁器のコレクションを展示する「(仮称)国際工芸美術館」と、子どもも大人も創作活動を楽しめる「(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟」を新たに整備します。



#### 独自ベネフィット

10万円～  
の寄附

イベントチラシへの企業名掲載

#### 担当者の声

『パークミュージアム』をコンセプトに、公園全体がまるで大きなミュージアムのように、町田の多彩な文化芸術や公園の豊かな自然に触れ、誰もが学び楽しむことができる体験型の公園を目指しています。

新しい文化が創造されていく場として、また、「町田の公園と言えば芹ヶ谷公園」と言ってもらえる公園づくりに向けた、温かいご支援をよろしくお願いいたします。

(文化スポーツ振興部文化振興課)

### パラスポーツを「する」「みる」アリーナの整備



パラスポーツに親しみ、  
地域の健康づくりの拠点となる  
新たなアリーナを整備します！

大規模な団地を中心とする木曾山崎団地地区の小学校跡地に、障がい者のスポーツ推進によるパラスポーツの普及啓発及びパラオリンピックのレガシー継承するアリーナを整備します。また、子どもから高齢者まで幅広い世代にとっての健康づくりの拠点となる場を目指します。



#### POINT!

パラスポーツの体験教室やパラアスリートによる練習利用・見学だけでなく、高齢者向けの教室事業や各種目の一般開放利用などを実施し、障がいの有無や年齢にかかわらず、誰もが利用しやすいインクルーシブな施設づくりを進めます。



#### 担当者の声

全国、また、東京都内においても、パラアスリートの活動場所やパラスポーツに親しめる場は少なく、日本パラバドミントン連盟をはじめとするパラスポーツ団体等からも本事業への期待が高まっています。

この事業により、パラスポーツの普及啓発・理解促進を図ることで、共生社会の実現ひいては心のバリアフリーに取り組んでまいります。

パラスポーツ推進はもちろん、子どもから高齢者まで誰もが利用しやすく末永く愛される施設を目指します。ぜひ、本事業にお力添えをお願いいたします。

(文化スポーツ振興部スポーツ振興課)



## ゼロカーボンシティへの推進



「ゼロカーボンシティまちだ」を目指します！

「2050年までに温室効果ガスを実質ゼロ。」の実現に向け、次世代自動車の普及促進や市有施設の新築・改築時のZEB化だけでなく、市民、市民活動団体、事業者などの環境への関心を高めるきっかけや身近な場所で環境教育に取り組むことができる機会を創出します。



### POINT!

「環境について、みんなで学び、協働を進めるまち」を実現するため、環境イベントの開催、環境広報紙の発行、出前講座を活用した児童・生徒への環境教育の実施を行っています。

### 独自ベネフィット

10万円  
～の寄附 | 環境広報紙への企業名・環境に  
関する取り組み掲載



### 担当者の声

脱炭素社会を実現するためには、市民・事業者・市それぞれが共に手を取り合うことが不可欠です。本事業にご賛同いただける企業様からのお力添えをお願いいたします。

(環境資源部環境政策課)

【その他】シティプロモーションの推進 / ホームタウンチーム等との連携の推進 / 地域活動団体支援 / 中心市街地の賑わい空間の創出 等

## 3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

若い世代の結婚から出産、子育てなどの家庭を支えるための切れ目のない取り組みを進め、子どもを産み育てたい人の希望をかなえる環境、子育てしやすい環境をつくります。

## おうちでごはん



ひとり親家庭の親子に、  
安心と笑顔を届けます！

経済的負担が大きいひとり親家庭の親子に、無料でお弁当を配達します(定員制)。保護者の家事負担を減らし、親子と一緒に食事をしながらコミュニケーションの時間が増えるよう支援します。



### POINT!

お弁当配達時には、利用者宅での個別相談対応や、子ども食堂等地域情報の提供もしています。

お届けは2週間に1回



### 担当者の声

毎年、配達数を増やし続けていますが、まだ多くの希望者に行き届いていない状況があります。少しでも多くのひとり親家庭の親子が、地域で笑顔いっぱい生活できるようにするため、皆様のご協力をお願いいたします。

(子ども生活部子ども家庭支援課)

## 新たな学校づくりの推進



子どもも大人も ともに学び、  
ともに育つ 学び舎をつくります！

未来の子どもたちのために、これからの教育内容に適した施設にするため、建替えや改修を進め、より良い教育環境に整備していきます。

(授業のイメージ)



普通教室 (小学校)

(授業のイメージ)



ラーニングセンター

### 独自ベネフィット

100万円  
～の寄附

広報紙「まちだの教育」  
への企業名掲載



### POINT!

これからの学校は、子どもたちのためにより良い教育環境を整備するとともに、教員が教育活動により専念できる環境にします。

普通教室からつながるオープンスペースを整備することで、子どもたちは話し合いながら進める学習や学年集会などが行いやすくなります。教室には、板書と教材等の投影を兼用できるホワイトボードを設置することで、ICTを活用した学習が広がります。

また、図書や視聴覚教材といったメディアを用いて学習できるラーニングセンターでは、子どもたちが多様なメディアを活用して、話し合いながら学習できます。

さらに、コミュニティルームをはじめ、学校施設を地域の方も活用しやすいようにすることで、地域活動の活性化を図るとともに、地域と学校が一体となって子どもたちを育てる環境になります。

(地域活動のイメージ)



コミュニティルーム

## 担当者の声

町田に生まれ育つ未来の子どもたちに夢や志を持ってもらいたい、それらを叶えるための資質や能力を身に付けてほしい。その思いのもと、学校をより良い教育環境にするだけでなく、地域の活動拠点としてより利用しやすい場所にするこゝで、地域活動を活発にしていきたいと考えています。

地域に愛される学校として、未来の子どもたちのために、「子どもも大人もともに学び、ともに育つ 学び舎づくり」にご支援をお願いいたします。

(学校教育部新たな学校づくり推進課)



## 4. 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る事業

健康で充実した暮らしを実現するために、公共交通の質を向上させ、公共施設を拠点にまとめることで、日常生活の利便性を高めます。

### 鶴川駅周辺のまちづくりの推進



「次世代へつなぐ拠点づくり」を  
官民連携で進めています！

町田市を代表する拠点の一つである鶴川駅周辺では、駅を中心に駅北側と南側を一体的に整備するまちづくりを進めています。



#### POINT！

官民で連携して計画的に都市基盤を整備し、町田市の拠点にふさわしい活気と魅力にあふれた鶴川駅周辺のまちづくりを実現します。



鶴川駅北口

交通広場の移設・拡張と低未利用地の有効活用を進めます。



鶴川駅南口

新たに交通広場、道路、公園等の公共施設を整備することで、商業・業務・住宅等の土地利用を誘導します。



南北自由通路

駅南北を結ぶ自由通路を整備するとともに、まちのシンボルとなる駅をリニューアルします。



橋上化した鶴川駅

### 担当者の声

地域一帯の生活を支え、人々が出会い、活動が生まれる次世代につながる拠点づくりを官民が連携して進めています。私たちは、皆さんと一緒に誇りの持てるまちを目指しています。横浜市や川崎市を含めた地域の拠点づくりに、ご賛同いただける企業の皆様からのご支援をお願いします。

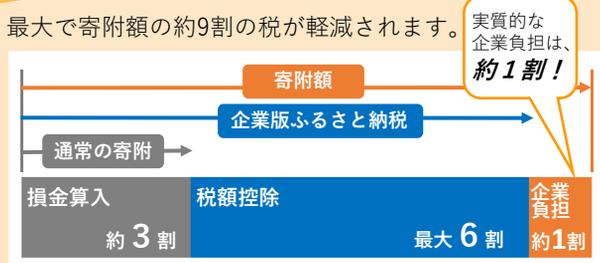
(都市づくり部地区街づくり課／道路部道路政策課)

## 企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは、

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する制度です。

### メリット1

最大で寄附額の約9割の税が軽減されます。



### メリット2

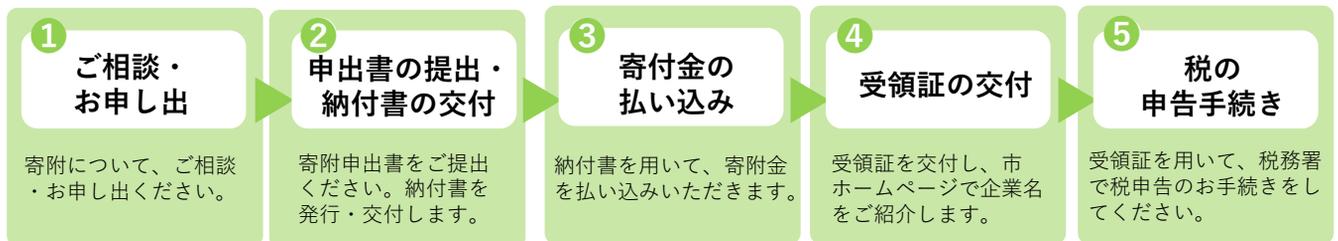
- ◇ 寄附を通じた町田市の事業推進により、企業として社会に貢献できます。（SDGsへの貢献など）
- ◇ 市ホームページに企業名・寄附実績等が掲載されます。（ご希望の場合）
- ◇ 社会貢献等に積極的な企業であるというイメージアップが期待できます。

## 共通ベネフィット（寄附に対する感謝の気持ち）

企業版ふるさと納税では、ご寄附いただいた企業に対し、経済的な見返りを提供することが禁止されていますので、本市では、寄附に対する感謝の気持ちとして、以下のベネフィットをご用意しています。

10万円～の寄附	・市ホームページへの掲載
50万円～の寄附	・感謝状の贈呈
100万円～の寄附	・市長からの感謝状贈呈（市庁舎での贈呈式開催） ・報道機関へのプレスリリース

## 寄附・手続きの流れ



## 寄附にあたっての留意事項

- 1回あたり10万円以上の寄附が対象です。
- 町田“市外”に本社（地方税法における「主たる事業所」又は「事業所」）がある法人が対象です。
- 税額控除の手続（申告）や算出に関しては、税理士や税務署へご相談ください。
- 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。
- 暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力に属する法人からの寄附の場合、寄附の申込みをお断りし、又は受領した寄附金を返還させていただきます。

寄附対象の詳細や寄附申出書は町田市ホームページに掲載しています。

町田市 企業版ふるさと納税



「なんだかんだ言っても、  
やっぱり町田が一番」

そんな風に  
みんなに愛される町田市に。

### 【問合せ先】

町田市 政策経営部 企画政策課  
〒194-8520 町田市森野2-2-22

☎ 042-724-2103

✉ mcity4440@city.machida.tokyo.jp



画像：町田市シティプロモーション映像「まちだで育む」